

クイック スタート ガイド



Cisco ViewMail for Microsoft Outlook クイック スタート ガイド (リリース 8.5 以降)

- [Cisco ViewMail for Microsoft Outlook \(リリース 8.5 以降\) 2](#)
- [Cisco ViewMail for Microsoft Outlook の概要 2](#)
- [Outlook 2010 および Outlook 2007 での ViewMail の使用方法 2](#)
- [Outlook 2003 での ViewMail の使用方法 5](#)
- [ViewMail アカウント設定の変更 7](#)
- [よくあるご質問 10](#)

Revised: October 19, 2012,

Cisco ViewMail for Microsoft Outlook（リリース 8.5 以降）

- [Cisco ViewMail for Microsoft Outlook の概要, \(2 ページ\)](#)
- [Outlook 2010 および Outlook 2007 での ViewMail の使用方法, \(2 ページ\)](#)
- [Outlook 2003 での ViewMail の使用方法, \(5 ページ\)](#)
- [ViewMail アカウント設定の変更, \(7 ページ\)](#)
- [よくあるご質問, \(10 ページ\)](#)

Cisco ViewMail for Microsoft Outlook の概要

Cisco ViewMail for Microsoft Outlook にはビジュアルなインターフェイスがあり、Outlook を使用してボイス メッセージの送信、再生、および管理ができます。

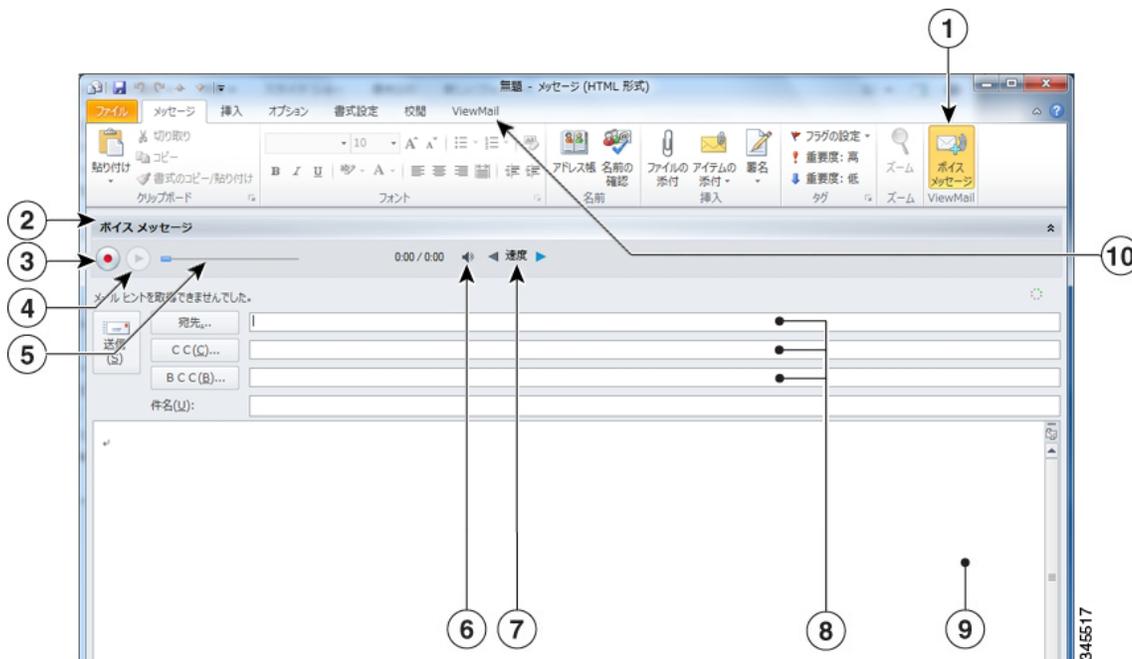
ボイスメールシステムの設定方法に応じて、Outlook の受信フォルダまたは Outlook の各メールフォルダにボイス メッセージが表示されます。

Outlook 2010 および Outlook 2007 での ViewMail の使用方法

- [Outlook 2010 および 2007 でのボイス メッセージの作成, \(2 ページ\)](#)
- [Outlook 2010 および 2007 でのボイス メッセージの確認, \(4 ページ\)](#)

Outlook 2010 および 2007 でのボイス メッセージの作成

Outlook で、[新規作成] アイコンを選択するか、[新規作成] リストの [ボイス メッセージ] を選択します。または **Ctrl-Shift-M** を押します。



1	メールメッセージをボイスメッセージに変換し、オーディオコントロールと [ViewMail] タブを表示します。	6	[音量]アイコンを選択すると、インジケータをスライドさせて、再生中の音量を調節できます。
2	メッセージタイプラベル。	7	[速度]矢印を選択し、再生中の速度を調節できます。
3	ボイスメッセージを録音します。	8	必要に応じて、受信者名を入力します。
4	録音したボイスメッセージを再生します。	9	必要に応じて、ボイスメッセージに付属するテキストを入力します。テキストおよび添付ファイルは、セキュアではないメッセージの場合のみサポートされています。
5	再生中のメッセージ録音の進行状況と時間。	10	[ViewMail] タブには、その他のメッセージオプションも表示されます。

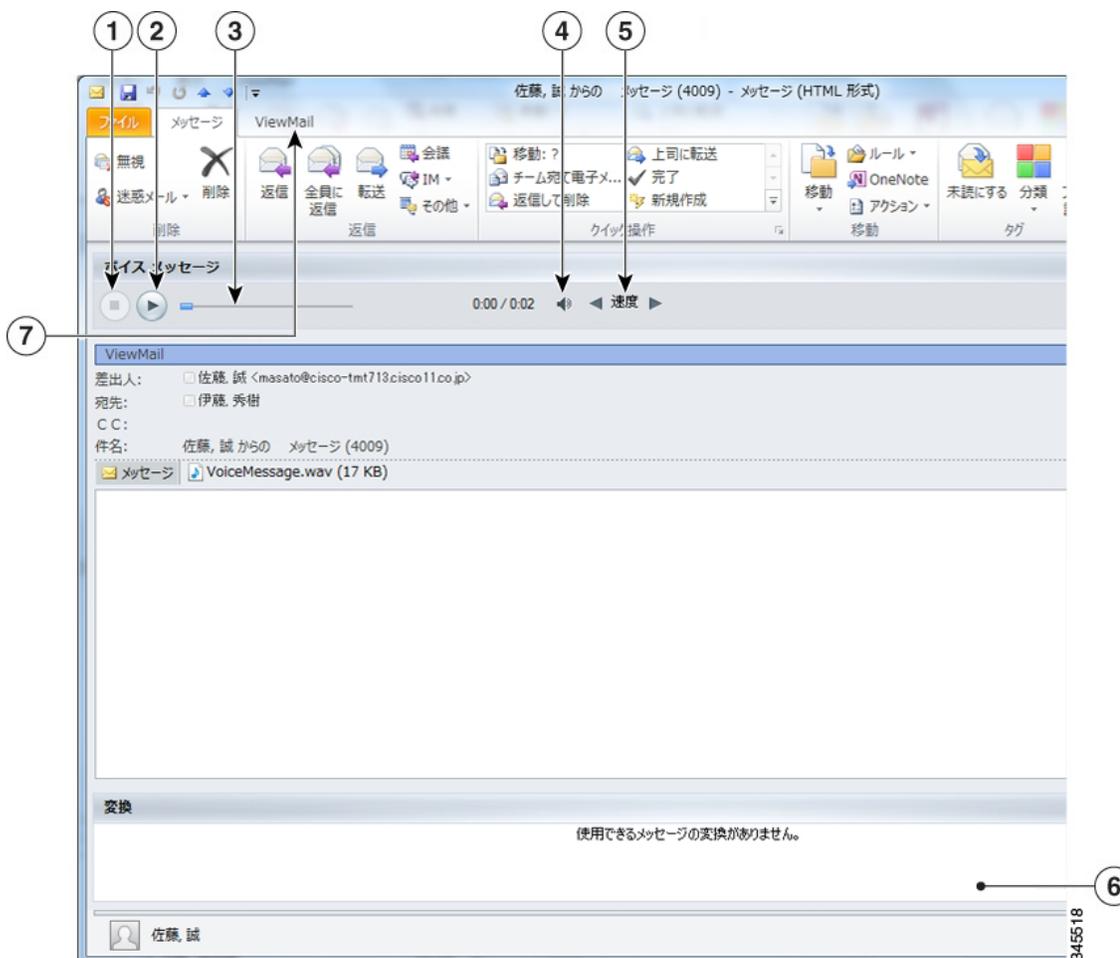


必要に応じて、[ViewMail] タブで、オーディオデバイスとメッセージオプションを選択します。

1	このボイスメッセージを録音する際に使用するデバイスを選択します（すべてのメッセージに対応するデバイスを選択するには、7ページの「ViewMail アカウント設定の変更」を参照してください）。	3	メッセージを [プライベート] または [セキュア] に設定します（ボイスメールシステムの設定方法によっては、一部のオプションが利用できない場合があります）。
2	このボイスメッセージを再生する際に使用するデバイスを選択します（すべてのメッセージに対応するデバイスを選択するには、7ページの「ViewMail アカウント設定の変更」を参照してください）。		

Outlook 2010 および 2007 でのボイスメッセージの確認

他のユーザからのボイスメッセージに対して転送や返信ができますが、社外の発信者に対してはできません。



1	再生を停止します。	5	[速度] 矢印を選択し、再生速度を調節できます。
2	再生を開始または一時停止します。	6	ボイス メッセージの文字変換画面（ボイスメール システムの設定方法によっては、この機能が利用できない場合があります）。
3	メッセージ録音の進行状況と時間。	7	[ViewMail] タブには、その他のメッセージ オプションも表示されます。
4	[音量] アイコンを選択すると、インジケータをスライドさせて、再生音量を調節できます。	8	

[ViewMail] タブで、このメッセージを再生するデバイスを選択します（すべてのメッセージに対応するデバイスを選択するには、7 ページの「ViewMail アカウント設定の変更」を参照してください）。

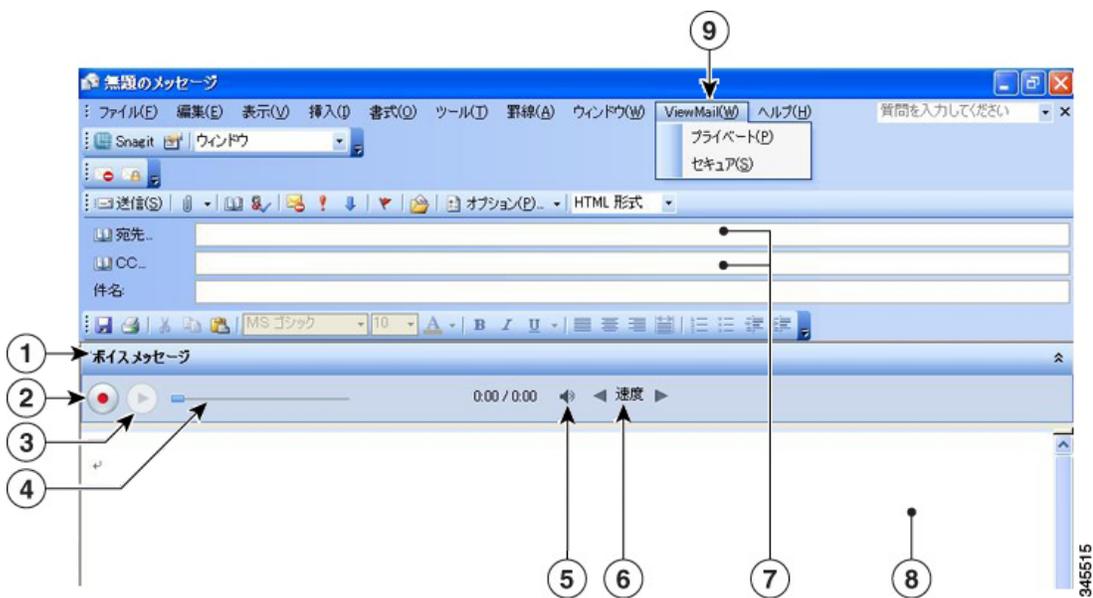


Outlook 2003 での ViewMail の使用方法

- Outlook 2003 でのボイス メッセージの作成、(5 ページ)
- Outlook 2003 でのボイス メッセージの確認、(6 ページ)

Outlook 2003 でのボイス メッセージの作成

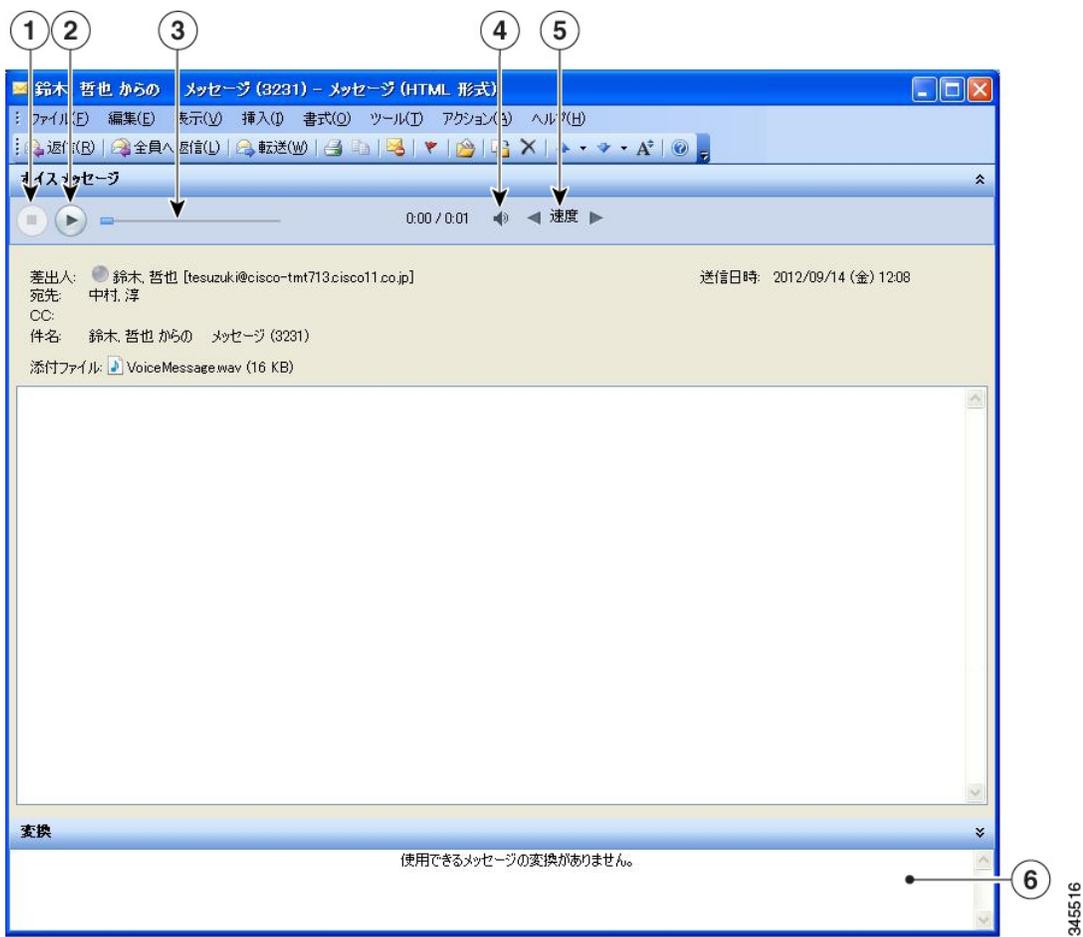
Outlook の [新規作成] リストで、[ボイス メッセージ] を選択します。または **Ctrl-Shift-M** を押します。



1	メッセージタイプラベル。	5	[音量]アイコンを選択すると、インジケータをスライドさせて、再生中の音量を調節できます。
2	ボイスメッセージを録音します。	6	[速度]矢印を選択し、再生中の速度を調節できます。
3	録音したボイスメッセージを再生します。	7	必要に応じて、受信者名を入力します。
4	再生中のメッセージ録音の進行状況と時間。	8	必要に応じて、ボイスメッセージに付属するテキストを入力します。テキストおよび添付ファイルは、セキュアではないメッセージの場合のみサポートされています。

Outlook 2003 でのボイスメッセージの確認

他のユーザからのボイスメッセージに対して転送や返信ができますが、社外の発信者に対してはできません。



1	再生を停止します。	4	[音量]アイコンを選択すると、インジケータをスライドさせて、再生音量を調節できます。
2	再生を開始または一時停止します。	5	[速度]矢印を選択し、再生速度を調節できます。
3	メッセージ録音の進行状況と時間。	6	ボイス メッセージの文字変換画面（ボイスメールシステムの設定方法によっては、この機能が利用できない場合があります）。

ViewMail アカウント設定の変更

Outlook 2010 では、[ViewMail] タブで [設定] を選択します。

Outlook 2007 および 2003 では、[ツール] メニューから [オプション] を選択してから、[ViewMail] タブを選択します。



1	選択して、関連付けられた電子メール アカウントを追加および設定します。	4	選択した電子メール アカウントを削除します。
2	選択して、選択済みの関連付けられた電子メール アカウントの設定を変更します。	5	チェックボックスのオン/オフを切り替えて、診断トレースをオンまたはオフにします。
3	選択して、ボイスメッセージを送信するデフォルトのボイスメール サーバを設定します（複数の電子メール アカウントが関連付けられている場合にのみ使用可能なオプションです）。	6	ViewMail フィールドおよびラベルを表示する言語を選択します。

該当する情報を入力または変更し、[OK] をクリックします。



1	ボイスメール サーバに関連付けられた電子メール アカウント (表示専用)。	7	録音または再生デバイスとして電話を選択したときに、ボイス メッセージの録音および再生の際にダイヤルされる電話番号を入力します。
2	電子メール アカウントが関連付けられているボイスメール サーバのタイプを選択します。	8	すべてのボイス メッセージを録音する際に使用するデバイスを選択します。
3	ボイスメール サーバの名前を入力します。	9	すべてのボイス メッセージを再生する際に使用するデバイスを選択します。
4	ボイスメール サーバへの接続の状況 (表示専用)。	10	Messaging Assistant およびパーソナル着信転送ルール Web ツールにアクセスするには、 Cisco PCA に移動します。
5	ユーザ名を入力します。	11	現在入力されている ViewMail アカウント設定をテストします。[サーバのステータス] フィールドにステータスが表示されます。
6	Cisco PCA (Web アプリケーション) のパスワードを入力します。		

よくあるご質問

ボイス メッセージの管理

Q.別のボイス メッセージが添付ファイルとして含まれているボイス メッセージを受信しましたが、添付のボイス メッセージを開いても、元のメッセージにあるようなオーディオ コントロールがありません。どのようにして添付のボイス メッセージを再生するのでしょうか。

A.添付のボイス メッセージは .wav ファイルであり、コンピュータのメディア プレーヤーを使用して再生できます。

Q.友人の Gmail アカウントにボイス メッセージを送信すると、なぜエラー配信メッセージを受信するのでしょうか。

A.ご使用のボイス メール システムでは、システム外の受信者へのボイス メッセージの送信がサポートされていない可能性があります。システム管理者にお問い合わせください。

Q.ボイス メッセージを電子メールと同じ受信トレイで受信しています。どのようにしてボイス メッセージであることを識別できるのでしょうか。

A.ボイス メッセージには、「ViewMail」という色カテゴリが割り当てられます。デフォルトでは、青の四角形が付いた ViewMail カテゴリが [分類項目] 列に表示されます（受信トレイに [分類項目] 列を追加するには、Outlook のヘルプを参照してください）。

Q.ボイス メッセージを電子メールと同じ受信トレイで受信していますが、送信トレイの下に [VoiceOutbox] フォルダも表示されます。なぜ [VoiceOutbox] フォルダにもメッセージが表示される場合があるのでしょうか。

A.ボイス メッセージは [VoiceOutbox] フォルダで配信まで待機します。ボイス メール システムによって送信が行われると、メッセージは消去されます。[VoiceOutbox] フォルダにメッセージがある場合、メッセージを更新または再送信しないでください。

Q.ボイス メッセージを電子メールと同じ受信トレイで受信しています。Outlook の 1 つの場所で、すべてのボイス メッセージをまとめて表示することはできますか。

A.ボイス メール システムの設定によっては、Outlook メールボックスの [検索フォルダ] の下に [ViewMail] フォルダが表示される場合があります。[ViewMail] フォルダには、現在受信トレイにあるすべてのボイス メッセージが表示されます。

ViewMail アカウント設定

Q.Outlook を起動すると、Cisco ViewMail for Microsoft Outlook の初期化ウィザードが開始されます。この目的は何ですか。

A.ご使用のワークステーションで ViewMail をインストールしたときに必須情報が不足していた場合、初めて Outlook を実行したときにウィザードが開始されます。画面の指示に従い、情報を入力してウィザードを完了してください。

Q.コンピュータで新しい録音または再生デバイスを追加または有効にしました。なぜ ViewMail のデバイス リストには反映されないのですか。

A.新しいデバイスを認識するには、ViewMail for Outlook アドインを再起動する必要があります。ViewMail を再起動するには、Outlook を再起動します。

Q. Outlook で新しい電子メール アカウントを追加しました。なぜ ViewMail for Outlook オプションまたは設定に電子メール アカウントが表示されないのですか。

A. 新しいアカウントを認識するには、ViewMail for Outlook アドインを再起動する必要があります。ViewMail を再起動するには、Outlook を再起動します。

全般

Q. ViewMail for Outlook から Cisco Personal Communications Assistant (PCA) にアクセスできますか。

A. [Cisco PCA] リンクは [ViewMail アカウントの設定] ダイアログの下部付近にあり、Outlook バージョンによって次の場所から使用できます。

- Outlook 2010 : [ViewMail] タブで [設定] を選択します。[Cisco ViewMail の設定] ダイアログで該当するアカウントを選択し、[編集] を選択します。
- Outlook 2007 および 2003 : [ツール] メニューから [オプション] を選択します。[オプション] ダイアログで [ViewMail] タブを選択してから、該当するアカウントを選択し、[編集] を選択します。

Q. [ViewMail for Outlook アドイン] のツールチップに示されているように F1 キーを押してヘルプを表示しようとしたが、ViewMail for Outlook のヘルプは表示されません。なぜですか。

A. ViewMail for Outlook のヘルプはありません。ツールチップは Outlook の一部であり、表示される内容は Outlook ヘルプに連動しています。

Q. システム管理者からログ ファイルを送信するように依頼されました。どうしたらよいですか。

A. Outlook 2010 では、[ヘルプ] グループの [ViewMail] タブで [電子メールでログ ファイルを送信] を選択します。Outlook 2007 および 2003 では [ヘルプ] メニューで [Cisco ViewMail for Outlook] を選択してから、[電子メールでログ ファイルを送信] を選択します。ViewMail はログ ファイルを収集して zip ファイルに圧縮し、アドレスを指定して送信する電子メールにこの zip ファイルを添付します。

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>